



JAびばい広報誌

Catch Bibi

2015



Vol. 826



6月16日 シルバー部会社会見学の様子(ニッカウヰスキー工場にて)

CONTENTS

- JAでおいしく食べ隊・
中央小学校で食育授業 … 1
- 美唄市にアスパラ贈呈 他 … 2
- 7月の営農技術対策 … 3～5
- 理事会だより・出向く事業活動報告 … 6
- GPSガイダンスシステムのご案内 … 7
- レシピ・こよみ・地域の話題 … 8
- フォトだより … 9
- 共済ホットライン・川柳 … 10

●スプラビバラの一言●

7月下旬からは麦刈りが始まりますね！穂水分調査をしっかりして適期刈り取りを心がけましょう。

また今年は冷夏が予想されていますので、十分注意してください。





もっとJAを知ろう！

J.A.びばいでは5月31日、JAグループ北海道が主催する「ちびっこ記者が行く！JAでおいしく食べ隊」と題した収穫体験が開催され、抽選で選ばれた札幌の親子10組が参加した。

同グループは今年から、札幌市内の小学校に配布されるフリーペーパー「親と子の食育新聞」で募集した親子に、収穫の喜びや土に触れる楽しさを体験してもらいたい、JA事業の理解促進につなげるイベントを企画している。

この日、茶志内町協和の楠徹也さん宅ほ場に到着した親子は、まずアスパラの収穫を体験。アスパラを均等な長さに切るための板とハサミを持ち、袋いっぱいにアスパラを収穫した。その後、選果場で利雪型予冷庫やアスパラの選果の様子を見学。昼食に中村のとりめしを堪能した後は「アスパラは収穫してからスーパーに並ぶまで何日かかるのか?」や「アスパラのおいしい食べ方は?」などたくさん質問が寄せられた。最後に雪蔵工房を訪れた親子は、玄米を保管する倉庫や貯雪室を見学した。

この体験は子供たちが記事にし、「親と子の食育新聞」に掲載される予定。

これな~んだ？

楽しく学んで おいしく食べよう

中央小学校で食育授業



J.A.びばいは6月12日、美唄市立中央小学校の3年生51名と4年生53名を対象に、美唄市の特産グリーンアスパラガスについて食育授業を行った。

この日の4時間目、同JAの職員7名が3年生2クラスと4年生2クラスに分かれ、美唄におけるアスパラ栽培の歴史や栽培方法などを、写真や实物を使って説明。一通り説明を聞いた子供たちは「アスパラはどうにした子供たちは」「甘くておいしい」と喜んでいた。

この授業を受けた4年2組の五十嵐響さんは「知らないことがたくさんあってとても勉強になった」と笑顔で話した。

今回教壇に立った農産園芸課の山本峻也職員は「自分たちの町にはこの苦労は何?」「アスパラを食べる取るに足りないことでイライラしやすいかもしません。一人の時間を持ってれば、リラックスできるはず。趣味に励んで

なんだと」と納得した様子だった。

後も子供たちに伝えたい」と話した。

牡羊座【3/21～4/19】

取るに足りないことでイライラしやすいかもしません。一人の時間を持ってれば、リラックスできるはず。趣味に励んで

虫は?」など、積極的に質問し「そ

んなおいしいものがあることを、今

なんだと」と納得した様子だった。

後も子供たちに伝えたい」と話した。

《モナ・カサンドラ》

7月

今月のあなたの運勢

2015.7

1

子どもたちに 食べてほしい

J.A.びばいは6月4日、学校給食で地域の農産物を味わつてもうおうと、アスパラを美唄市に贈呈した。

この日、市役所を訪問した村上利雄組合長と美唄市グリーンアスパラ生産組合の楠徹也組合長は、組合員が丹誠込めて作ったアスパラ68キロを早瀬公平教育長に手渡した。

このアスパラは12日に市内の小中学校9校、保育所3カ所の給食でベーコン巻きとして提供された。



左から早瀬教育長、村上組合長、楠組合長

产地保全に向けて

J.A.びばい農産園芸課は6月2日、美唄地区においてアスパラ栽培の普及に向けた講習会を開催し、11名の組合員が参加した。

基盤整備などによる面積の減少が懸念されるアスパラ栽培を広めようと、水稻作付の多い同地区で栽培法や作付のメリット、デメリットなどを一通り説明した。

農産園芸課では今後は各地区での講習会を検討している。



北藤課長の説明を聞く組合員

万が一に備え 対処法を学ぶ

J.A.びばいは5月27日、3階会議室において第1回普通救命講習を開催し、職員ら15名が参加した。

この日は美唄市消防本部の職員2名と、応急手当普及員として貯金課の西川香織職員を講師に、心肺蘇生法とAEDの使用手順などについて講習を行った。

今後も複数回に分けて全従業員の受講を目標にして、万が一に備え体制を強化していく予定。



心肺蘇生練習を行う職員ら



平成27年度
JAびばい利用者年金友の会総会

出席者を前に挨拶する林晃氏

J.A.びばい利用者年金友の会は6月3日、同J.A.3階会議室において平成27年度総会を開催し、会員62人が出席した。

総会では平成27年度事業計画など4議案を承認。役員改選で新たに会長となつた開発地区的林晃氏は「みんなのご協力のもと、会の運営を進めたい」と抱負を述べた。

▼新役員は次の通り

○会長 林 晃(開発)
○副会長 橋本 剛(茶志内3)

太田昌嗣(中村)

○幹事 城田孝一(美唄)
上村良三(茶志内2)

双子座【5/21～6/21】

優雅に過ごせる期間。やるべき作業を早めに片付け、プライベートタイムを充実させて。グルメ堪能もお勧め



牡牛座【4/20～5/20】

コミュニケーション運が上昇。初対面の相手とも、すんなり親しくなれそう。習い事を始めるのも良い刺激に



→ 7月の営農技術対策《 営農販売部米麦課 》



1. 深水管理で安定生産を！ ※幼穂形成期間は保温し、稔実歩合を高めましょう。

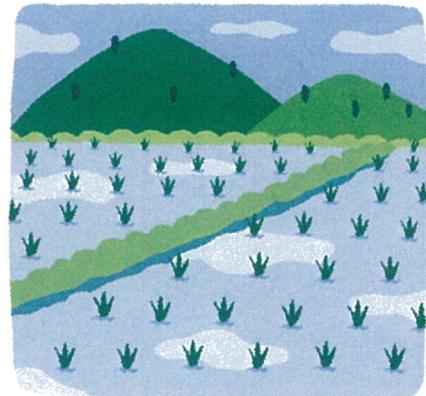
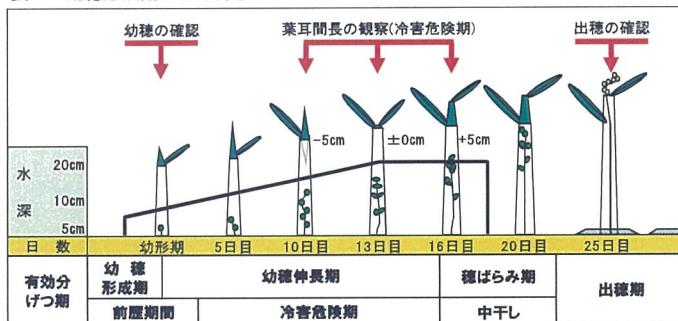
- ・幼穂形成を確認したら徐々に水を深くして、一週間で水深を10cm程度にします。
平均水温21°C以上を確保しましょう。(前歴期間)
- ・幼穂の伸長を確認しながら前歴期間後は深水を行い、水深はできる限り18-20cmを維持し、幼穂を保護しましょう。(冷害危険期)
- ・葉耳間長を観察し、5cm以上開き全茎の80%で、深水管理を終了しましょう。
- ・およそ8割の茎の葉耳間長がプラス5cmになったら深水管理の終了です。

2. 中干しの実施

- ・好天が続く場合は冷害危険期終了後に落水し、根に酸素を供給します。
- ・低温時は中干しせず、水の入れ替えで酸素補給を図ります。
但し、冷害危険期終了後も低温が継続した場合には、中干しは行わないこと！！
- ・出穗始めとなったら浅水にして、ほ場にヒビ割れが入る前に入水しましょう。



表1 幼穂形成期からの深水



3. 病害虫防除の予察を徹底しましょう。

①いもち病は早期発見がポイントです。

- ・いもち病はBLASTAM(ブラスタム:アメダスを用いた、いもち病感染好適日推定システム)などを活用し、効率的に水田を見歩き初発の確認を行いましょう。
- ・見歩きは、昨年の発生場所、葉色の濃い場所、風通りの悪い場所で行い、株をかき分け下葉を重点に観察し、病班を確認したら直ちに防除を行いましょう。

②ばか苗病は発病株ごと抜き取り、土中に埋めましょう。

- ・発病株を放置すると、病原菌の胞子が100m以上飛散して開花期のもみに感染し、翌年の伝染源(種子伝染)となります。枯死する前に株ごと抜き取り、土中に埋めるなどの処理をしましょう。

写1 いもち病の病班



写2 出穂前の枯死株



写3 枯死株に付いた胞子



1. 適期収穫で品質向上を！！

- ①ほ場を巡回し、赤かび病の発生状況を確認しましょう。発生しているほ場では、別刈り・別受入とし、混入を防ぎましょう。
- ②雑草の多いほ場では、雑草の水分により品質の低下を招くので、収穫前に雑草を刈り取り・抜き取るなどの前処理を行い、効率の良い作業を行いましょう。
- ③コンバインを運行する前に機体の点検を行い、故障や不具合のある場合には、部品の交換や整備を実施しましょう。

※事故防止のため、エンジンの始動・発進・後退時の合図や調整時のエンジン停止など、安全には万全の注意を払いましょう。

獅子座【7/23～8/22】



珍しく優柔不断になってしまふ傾向あり。
信頼できる人に助言を求めてみて。
気分転換には露天風呂が最適

蟹座【6/22～7/22】



アクティブに動き回れる月。初めてのことにも
ぜひチャレンジを。行ったことのない場所に出
掛けるのも正解

2015.7

2. 収穫後の作業について

・ほ場に雑草が多く目立つ場合には、茎葉散布除草処理をしましょう。 表1参照

表1 収穫後の除草体系

薬剤名	使用基準	使用薬量/10a
ラウンドアップマックスロード	雑草生育期・3回まで	200~500cc
タッチダウンIQ	雑草生育期・1回まで	250~500cc



3. えん麦野生種ヘイオーツを導入し、地力の増進を図りましょう！

○ヘイオーツを導入特性として

・縞萎縮病菌密度の低減が望めます。

・大豆落葉病の発生を抑制することが望めます。

表2 ヘイオーツ播種目安

品種	播種量	播種期	播種限界
ヘイオーツ	10~15kg/10a	7月下旬~8月上旬	8月10日

※基肥の施用量は、硫安 20 kg /10a で施用しましょう。

4. 栽培履歴の提出をお願いします

○小麦の栽培履歴を提出して頂く事が、出荷条件となりますのでお願い申し上げます。

【・提出期日：平成27年 7月30日（木）厳守 / ・提出場所：JAびばい・米麦課】



1. 大豆の追肥と病害虫防除目安 表1参照

表1 病害虫防除期

7月			8月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
花芽分化開始	開花始め		着莢期	子実肥大期	
	マメシンクイガ防除				
		マメシンクイガ防除		カメムシ防除	

①追肥の時期としては、開花始が目安となります。窒素吸収が促進され、着莢が増加します。

②追肥の施用量としては、尿素 20 kg /10a 施用しましょう。収量UPが見込まれます。

※但し、開花始頃よりも早く施用すると、茎長が伸び倒伏の恐れがあります。

表2 病害虫防除

回数	薬剤名	散布時期	使用基準	倍率・薬量/10a
1回目	プレバソンFL	莢が1cmになったら。	収穫7日前・2回まで	4,000倍 25cc
2回目	バイスロイド乳剤	1回目から7日後	収穫3日前・3回まで	1,000倍 100cc
3回目	バイスロイド乳剤	2回目から7日後	収穫3日前・3回まで	1,000倍 100cc

●昨年は高温・干魃傾向で推移し、病害虫の発生が平年より早まりました。

●大粒大豆の連作ほ場では、マメシンクイガの発生が要注意です。

●近年は7月下旬に成虫の飛来が確認されております。

●被害を受けた場合、製品歩留まりの低下を招くばかりではなく、落等の要因となってしまいます。



マメシンクイガ幼虫



マメシンクイガ成虫



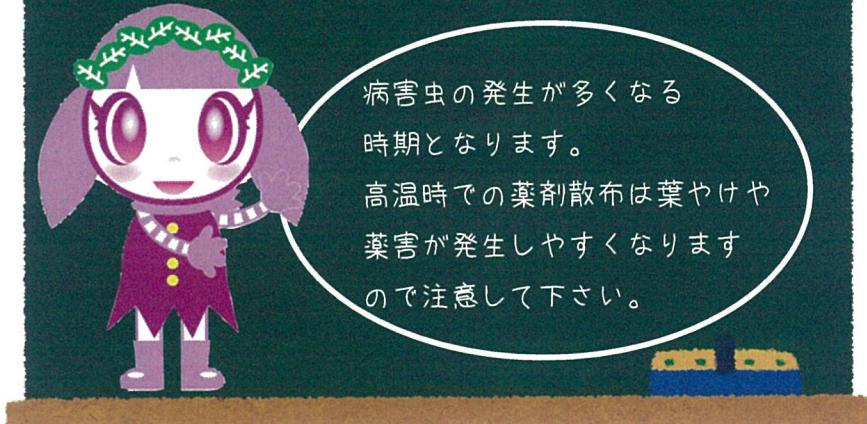
マメシンクイガによる被害



園芸作物

《営農販売部 農産園芸課》

今月のポイント!



病害虫の発生が多くなる
時期となります。
高温時での薬剤散布は葉やけや
薬害が発生しやすくなります
ので注意して下さい。

アスパラ



- ハウス栽培では、かん水量が不足すると、収量の低下や穂先の開き、曲がり、高温の被害を受けやすくなる。
- かん水量は過不足なく、追肥は遅れずに行う。
- 露地栽培では、気温が高く、降水量が多いと茎枯病が発生しやすくなる。昨年、発生が見られたほ場は立莖開始直後から防除を徹底する。
- アザミウマ類やヨトウムシ類の薬剤防除に加え、ほ場内外の除草を行い、環境衛生に努める。

スターチス



- 花茎の曲がりを防ぐため、フラワーネット内への誘引をこまめに行う。また、弱小莖は早めに摘除する。
- 灰色かび病は防除のほか換気扇を回し、空気をかくす。また、夜間のハウス開放やビニールの裾上げによる換気、遮光ネットによるハウス内温度の低下に努める。
- 追肥は抽苔始めから行い、2番花の製品率を高める。

トマト



- 高温時は果皮の表面にひび割れ(放射状裂果)が生じやすくなるため、乾燥後の多量かん水は避けるなど、乾湿の差ができるだけ少なくする。また、遮光ネットによるハウス内温度の低下や7月中旬から多めのかん水とし、葉を繁らせて、果房に強い直射日光が当たらないようにする。
- マルハナバチの働きが悪い場合や花が弱く落花しそうな場合は、トマトーンを使用する。

キュウリ



- かん水不足は、曲がりや尻細り果が発生しやすくなるため、天候に合わせてかん水量を多くする。
- 強摘芯や強摘葉は草勢の低下につながるので注意する。
- 草勢の低下は、褐斑病の発生を助長するので、注意する。
- 曲がり果や奇形果は早めに摘果する。

夏秋いちご



- 多日照時は、遮光ネットや換気扇の設置による低めの温度管理や、かん水回数を増やし地温の低下(25°C以下)に努める。ただし、花芽分化を促すため、遮光ネットは天候を見ながら掛け下ろしを行う。
- 着果後は、樹勢を弱めないように、給液濃度と給水量の調整を行う。
- アザミウマ類とハダニ類の防除を徹底する。

軟自長ねぎ



- ネギハモグリバエの2回目成虫の発生が予想されるため、成虫の発生や食害痕が見られるほ場は防除を行う。また、アザミウマ類についても、発生が多くなる時期なので、予察や防除を徹底する。
- 特に収穫30日前からは製品率に影響するため、注意する。
- 高温や曇天続き後の晴天により、葉先枯れが発生しやすい時期なので、換気や一時的な遮光のほか、かん水は過不足なく行うが、根張りの悪いほ場ではこまめなかん水を心掛ける。

たまねぎ



- ネギハモグリバエの2回目成虫の発生が予想されるため、成虫の発生や食害痕が見られるほ場は防除を行う。また、アザミウマ類についても、発生が多くなる時期なので、予察や防除を徹底する。
- 降水量が多いと軟腐病やりん片腐敗病の発生が懸念される。また、べと病は、例年発生が多いほ場では予防防除を行う。

ズッキーニ



- 収穫が始まる頃から樹勢に応じて窒素成分で2kg/10a、追肥を行う。
- 受精不良果や奇形果は、早めに摘果し、株の負担を軽減する。また、製品率を上げるために、早朝に人工授粉を行う。

ハスカップ



- 収穫後、樹勢が弱い樹は、速効性の化成肥料を窒素成分で2kg/10a程度、分肥する。
- 肥料は、枝先より広めに施し、上根の切断に注意し、浅めに攪拌する。
- 夏季は翌年の花芽を作る時期なので、樹冠内に日照が届くように、樹勢の旺盛な株を中心に日陰を作る徒長枝を間引く。
- 収穫後はカイガラムシやアブラムシなど、害虫の防除を行う。

メロン



- 着果後40日以降から糖度上昇を図るため、葉水を確認しながら除々にかん水を控える。また、ハウス内温度を低めに管理する。



理事会だより

定例理事会 5月15日

定例理事会

報告

- ①平成27年4月末現在、業務財務報告
- ②農業・経済委員会報告
- ③平成27年度第1・四半期末組合員加入脱退報告
- ④平成27年度第1・四半期末余裕金運用報告
- ⑤平成27年度第1・四半期末総合ポリシー制度実績報告
- ⑥平成27年度体制整備モニタリング報告
- ⑦JAバンク基本方針に基づく経営状況に関する事項の報告
- ⑧平成27年度経営所得安定対策産地交付金に係る概要報告
- ⑨平成27年度30訪問推進の実施について
- ⑩平成26年度利用高配当内訳について
- ⑪固定資産取得報告
- ⑫その他



議案

- ①平成27年度春季地域別懇談会意見等に対する回答について
- ②平成27年度ディスクロージャー誌について
- ③有価証券の取得について
- ④平成27年度米集荷取扱方針について
- ⑤平成27年度米穀・大豆出荷契約について
- ⑥平成27年度JAびばい米穀出荷契約取扱要領について
- ⑦「JAびばい農場」活用推進委員会設置要領の制定について
- ⑧平成28年度水田・畑作・青果農業予算等に係る組織討議について
- ⑨農地耕作条件改善事業の実施について

・全議案承認

- ①経済部業況報告
- ②その他

その他報告事項

出向く事業体制活動報告

5月

①水稻育苗巡回

4月24日～5月8日

訪問した戸数：263戸

出向いた職員：29名



▲中村地区での花壇植栽の様子（6月12日）

②職員向け栽培講習会

5月14日

出席した職員：31名

③園芸作物圃場巡回

5月20日～29日

訪問した戸数：151戸

出向いた職員：14名

地域での活動などあればお声がけください！

担当職員がお伺いします



米トレーサビリティ制度が始まっています

米穀（玄米、精米、くず米等）を出荷・販売される生産者の方は、
この法律の対象になります

「米トレーサビリティ法」をご存じですか？

米穀や米加工品に問題が発生した際に、速やかに流通ルートを特定するため、米穀や米飯・米加工食品等を取扱う事業者間の取引記録の作成・保存が義務付けられています。

また、消費者が商品選択の際の参考とするため、米穀の産地情報の伝達が義務付けられています。

私たちも法律を遵守することで、「安心・安全」なお米を未来へ繋げていきましょう。



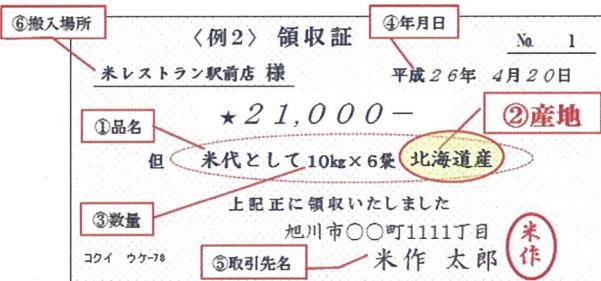
①業者間の取引等の記録を作成・保存

【例：伝票に、品名、産地、数量、取引年月日、取引先名を記載】

②米穀の産地情報を伝達

【例：伝票類に産地（北海道産、○○町産など）を記載して、事業者の方に伝達】

〈参考例〉 注：住所は産地とならないのでご注意下さい！



詳しくはこちらへ

農林水産省HPまたは、北海道農政事務所消費・安全部業務課
(TEL 011-863-6031)

【GPSガイダンスシステム】 をご存じですか？



【GPSガイダンスシステム】の概要

GPSガイダンスシステムとは、車のカーナビゲーション同様に車両（トラクター等）の現在位置・方向・速度を把握できるほか、設定した作業間隔による経路誘導をリアルタイムで行うことが出来るシステムです。

GPSの測位精度

GPSの測位にはいくつかの方式があり、農業分野で市販されているものでは精度の高い相対測位方式（DGPS）が標準の使用となっていますが、さらに精度の高い動的干渉測位方式（RTK-GPS）では数cmの精度（誤差）で作業を行うことが出来ます。

農業における活用事例

GPSガイダンスシステムは、主に耕起・碎土・整地や肥料散布、防除作業をはじめ、地帯別に様々な活用がされています。また、RTK-GPSによる播種や移植、圃場の均平作業や生育センサーを使用した小麦の可変施肥散布の事例もあります。（表1）

表1 地帯別の主な使用事例

	水田	畑作
作業	<ul style="list-style-type: none"> 耕起、碎土、整地 代掻き 均平 (GPSレベラー) 防除 (ビーグル) 	<ul style="list-style-type: none"> 耕起、碎土、整地 肥料散布、追肥 防除 小麦播種 小麦鎮圧 小麦可変施肥 野菜移植 融雪剤散布
共通	面積測定・作業工程の確認・繁忙期の夜間作業	

北海道では現在約3,200台のGPSガイダンスシステムが出荷され、全国の約9割のシェアを占めています。JAびばい管内においても活用事例があり、昨年2月にGPSガイダンスシステム等を活用し、農作業における省力化及び効率化を進めるべく、「美唄先進農機研究会」が発足されました。

今後、実演会や講習会などを開催し、皆様に広めていきたいと考えていますので、興味のある方は是非ご参加頂きますようお願い致します。

お問い合わせはコチラ



企画相談課（担当：小山）
TEL 63-2165

モナ・カサンドラ【プロフィール】 占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探究。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>

魚座 [2/19～3/20]

わくわくするような出来事に縁があります。
レジャーに誘われたら気軽に参加して。
旅行の幹事役も適任です

2015.7

ピバラのお料理レシピ ゴマ&あんこパイ

◇材料(4人分)

- 冷凍パイシート 2枚
- すりごま(黒) 大さじ4
- 粉チーズ 大さじ4
- あんこ 大さじ7
- A【●水 大さじ1 ●薄力粉 小さじ1】



レシピ提供:JA女性部「生活作品展 食の部」
【支部・北美唄】考案

◇作り方

- ①冷凍パイシートは室温に5~10分おいて半解凍する。Aはよく混ぜておく。天板にクッキングシートを敷き、オーブンは170°Cに予熱する。
- ②パイシートをめん棒で2mm位の厚さに薄くのばし、フォークで全体に穴をあけ、のばしたパイシートにすりごまと粉チーズを広げてのせ手前からきっちり巻き、巻き終わりにAの水溶きをつけてとめる。
- ③ラップで包み冷蔵庫で20分ほど休め、7~8mmの厚さの輪切りにして天板に並べ170°Cのオーブンで12分~15分焼く(あんこパイも同様)

ピバラMEMO

簡単なので、ぜひ作ってみてくださいね!



こよみ・行事

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

13日 ○コンプライアンス研修会

20日 ○海の日

21日 ○企画会議

28日 ○定例理事会



平成27年度 上美唄神社春季大祭

6月11日、上美唄地区の上美唄神社で春祭りが催され、関係者らが一同に会した。

上美唄神社では、毎年春と秋に農作物の豊穣と安全を祈願しており、この日も神主より祝詞が上げられた。

上美唄神社総代の郷野敏雄さんは「こうしてお参りすることで上美唄の神さまが守ってくれる」と話した。

また神事終了後は直会が行われ、地域の人たちが参加し、御神酒や食事を楽しんだ。



神社内でお参りする関係者ら

フォト
だより



《デントコーン播種作業の様子》
JAびばいでは、近年増える小麦の連作による連作病害予防のため、輪作体系の見直しを視野に、デントコーンやなたねの栽培を取り入れています。
(5/18)



第2回目となる【岸華塾】が岸定専務のほ場で開催され、塾生6名が参加。ほ場の様子などを見学しました。
(5/28)



美唄市農業技術員連絡協議会が上美唄にある試験圃での田植えを行い、米麦課の職員らが作業しました。
(5/22)



美唄市農協蔬菜部会が胡瓜の高収量・高品位生産に向けた現地栽培講習会を開催し、部会員らが出席しました。
(6/11)

市内3小学校で田植え体験！

今年も「美唄市グリーンルネサンス推進事業」の一環として市内の小学生を対象に田植え体験を実施しました！
子供たちの元気な声が響く中、みんな一生懸命作業しました。



中央小学校5年生38名
沼の内 桑折尚宏氏ほ場



東小学校5年生67名
上美唄 斎藤実氏ほ場



茶志内小学校全生徒35名
茶志内1 高橋修氏ほ場

共済ホットライン

第 71 号

トラクターの自動車共済に
ご加入のみなさま

人身傷害保障特約のおススメ

J Aの自動車共済をご利用いただき誠にありがとうございます。

残念なことに毎年多くの農作業事故が発生していますが、トラクターによる次のような事故はご加入の自動車共済に「人身傷害保障特約」という保障が付いていないと保障ができません。事故に逢わないことがなによりますが、どうしても事故は発生してしまいます。トラクターの点検・整備とともに、保障の点検も実施していただき、『人身傷害保障特約』にご加入することをおすすめいたします。

※一部保障できる事故もありますが、十分な保障はできません。

発生している事故の事例

事例 1 ご家族がトラクターの作業機に巻き込まれてケガをしてしまった



事例 2 ほ場への昇降路で横転下敷きになってしまった



事例 3 トラクターを格納庫に入れようとしてご家族に衝突しケガをさせてしまった



人身傷害保障特約

人身傷害保障特約は、あなたやご家族が自動車事故によって負傷されたとき、死亡されたときの損害を保障する特約です。この特約を付けていれば、上記のような事故での死傷による損害をあなたの過失割合にかかわらずまとめて保障します。

ご契約の途中から付けることも可能です。※ご契約金額が限度です。損害額は約款に定めた基準により算出します。

● 人身傷害保障特約を付けた自動車共済の掛金（一時払）

自動車共済等級別の例

10 等級の場合
14,670 円

15 等級の場合
13,020 円

20 等級の場合
10,170 円

※長期優良契約割引を適用しています。

● 契約内容（一般用自動車共済：共済期間 12か月 自動継続割引（注）あり 事故有点数適用期間：0年）

対人賠償：無制限

人身傷害保障特約：5,000万円

対物超過修理費用保障特約

対物賠償：無制限（免責0万円）

搭乗者傷害特約：死亡 1,000万円
傷害別治療共済金倍額拡特約

弁護士費用保障特約

（注）自動継続特約を付加するなどの所定の条件を満たす場合、共済掛金が約2%割り引かれます。

※上記掛金は平成27年4月時点の共済掛金です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。

また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【有効期限：平成27年9月30日まで】



[15019990003]

お問い合わせは…

JA共済

JAびばい 信用部 共済推進課

(0126)63-2164

川柳

お題 「賭ける」

地球の地図九条に平和を賭けている

紀代子
登史生

夢賭けたこの子も反旗ひるがえす

ここ一番乗るか反るかの政治劇

一生を賭ける仕事がある至福

川柳へ折る指百の夢がある

やりくりの財布に賭けた子育て記

結婚に賭けた人生汗まみれ

戯言を蹴つて地道な小商い

米寿こえ籠締めなおし百に賭け

ジャンボくじ発表までの皮算用

しわくちやの地図に人生賭ける僕

俊朗

米子

勝義

裕子

みどり

キヌ

陽紅

忠幸

和子

J A の 概 況

<5月末>

○皆さんの貯金 24,316,756千円
 ○皆さんへの貸出金 5,568,596千円
 ○皆さんの出資金 715,170千円
 ○組合員数 (正) 821人
 (准) 4,084人
 (計) 4,905人

美唄市農協生活改善
運動推進協議会



沼の内
▼田中 重弥さん

五月九日死去
(八十九歳)

■お悔やみ申しあげます

編集後記

6月12日に美唄市立中央小学校で

行われた食育授業の取材に行ってきました！

私は4年2組の教室にお邪魔したのですが、人懐っこい子供たちにとても癒されました。今回授業をした美唄特産のアスパラは、子供たちにも馴染みがあるのか、ほとんどの子が「大好き！」と話しており、給食で出たアスパラベーコンに喜んでいた様子でした。

給食と一緒に食べてくれた男子がゴリラのものまねを一生懸命してくれたのが、かわいらしくとても印象に残っています(笑)



JAびばい料理教室

おなかいっぱい！おぼろづキッチン

参加者募集

『美唄産おぼろづき』を使用した親子料理教室を開催します。

家庭でも気軽に作れる簡単レシピをご紹介しますので、ぜひみなさんお気軽にご参加ください！

日 時 平成27年8月7日（金） AM9:00～PM13:00

会 場 美唄市民会館・貞広農場（体験工房よーいDON）

教室内容 ①野菜収穫体験

②調理体験（おにぎらず・美唄米粉みそザンギなど）

※揚げる作業などはスタッフが行います。

対象者 美唄市内に住む親子（小学生）2名1組

募集人数 16名（親子8組）

締切日は
平成27年7月17日（金）
※定員になり次第締め切ります。

参 加 費 1組 500円

持 ち 物 エプロン・三角巾（バンダナ）・スリッパ（上靴）

応募方法 お電話、またはFAXかメールに必要事項を記入の上、下記までご応募下さい。

必要事項 ①参加者お二人の氏名・年齢・性別 ②学校名・学年
 ③住所 ④電話番号 ⑤食物アレルギー

学校のお友達を
説いてね！
みんなの応募を
待ってるよ！



お問い合わせはコチラ



JAびばい

農業振興部 企画相談課（担当：藤田）

TEL 63-2165 / FAX 63-4600
 メール yurika.fujita@ja-bibai.or.jp